

久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

令和4年度一般会計予算882億円（過去最大）

令和4年度予算は障がい者や高齢者、生活困窮者を支援するための社会保障費が大きなウエイトを占めていることや、太田市独自事業の第3子以降子育て支援や子どもプラッツ、第2子給食費全額補助事業を継続するほか、低所得の子育て世帯ベーシックサービス給付事業や重層的支援体制整備事業など、新たなソフト事業に取り組みます。さらに、太田西複合拠点公共施設や新市民体育館建設、西部消防署庁舎建設など大型のハード事業にも取り組むため、過去最大の予算規模となりました。

今年もみんなが笑顔で安心して生活できる環境をつくっていきけるよう頑張ります。



代表総括質疑の様子

インターネットで
ご覧ください

令和4年度予算の特徴

2月15日～3月15日の間で開催された定例会では、令和4年度予算案を中心に審議がされました。一般会計予算の規模は882億円で、前年度に比べて40億円（4.8%）の増となりました。

財源については、個人市民税や固定資産税の増収を見込むとともに、国・県支出金や企業版ふるさと納税寄付金、財政調整基金からの繰り入れと市債を発行することで必要な財源を確保します。

太田市では借入金の縮減に向け、「償還元金を超えない市債の発行」いわゆる「返済額より多い金額の借金をしない」という財政方針のもと、徐々に借金を減らしてきていましたが、令和4年度は社会保障費の増大に加え、大型のハード事業が実施されることで、当初予算ベースでは償還元金より市債の発行が多い計画となったことが新年度予算の大きな特徴と言えます。

代表総括質疑

3月定例会では一般質問は行われず、新年度の予算をはじめ、市長から示される施政方針・財政方針に対して総括的な質疑が行われます。

代表総括質疑は会派を代表して行われるもので、会派所属人数によって質問者数が決められています。

◆創政クラブを代表して「令和4年度市政並びに財政方針及び予算に対する代表総括質疑」

令和4年度の行財政運営に向け、5項目について質疑を行いました。

(1)令和4年度予算編成について

国はプライマリーバランスを令和7年度に黒字化すると言っているが、令和4年度末の長期債務残高は1243兆円に達する見通しで、主要国の中で最悪の財政状態だと言われている。この大きな借金が国民の不安の大きな要因となっている。

本市が誇る「償還元金を超えない市債の発行」を堅持することができない予算編成となっている。その要因となっている臨時財政対策債の内容と本市財政に与える影響について。

(2)本市の環境施策について

本市は2050年カーボンゼロを宣言し、CO2排出量の削減に向けて取り組んでいる。取り組み状況と公用車のEV化について。

(3)本市のまちづくり施策について

令和2年度には市内各地で約200ヘクタールの市街化編入が行われた。しかし取り残されている地域もあり、人口減少や地域コミュニティの維持に悩んでいる。そのような地域の今後の活性化について。

(4)本市のスポーツ施策について

本市は「スポーツによるまちづくり」を掲げ、群馬クレインサンダーズを核として様々な取り組みを進めている。プロスポーツチームが子どもや地域に与える好影響とサンダーズと市民をつなげる取り組みについて。さらにスポーツをきっかけに交流人口を増やすための取り組みについて。また、様々な競技団体やスポーツチームが本市で合宿できるような環境整備について。

(5)本市のデジタル化推進について

情報管理課内にDX推進係を新設するが、設置の経緯と役割、行政のデジタル化による新たな市民サービスについて。

予算特別委員会

令和4年度予算案は12人で構成される予算特別委員会に付託され、3日間の日程で審議されました。

大型のハード事業が実施されることにより、予算規模が大きくなっています。ソフト事業も太田市が誇れる充実した子育て支援事業に加え、新たに低所得去年建て世帯への給付事業や重層的支援体制整備事業を新たに実施します。

社会保障費は経常的な経費ととらえられ、歳出に占める割合が年々高まっています。市民満足度を高める財政運営が求められます。



◆予算特別委員会における主な質疑項目

- 重層的支援体制整備事業の進め方について
- 太田西複合拠点公共施設の設計内容について
- 太田強戸スマートI C周辺整備事業について
- 家庭用生ごみ処理槽購入補助金について
- 環境に配慮したごみ減量の取り組みについて
- 児童生徒への環境教育の取り組みについて
- 太田市金券の電子化について
- 八王子山公園でのイベント事業について
- 今後の市営住宅のあり方について
- 本市の適正な市債残高について



電機連合 組織内参議院議員

矢田わか子

あなたと動けば、未来は変わる。

矢田わか子公式 HP 矢田わか子 YouTube (やたわかチャンネル)



スポーツの聖地となるか

高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグというのを聞いたことはありますか？部活やクラブを問わずすべての高校生年代のチームが参加できるリーグ戦です。その最高位がプレミアリーグで、日本の東西で各1チームずつがリーグ戦を行い、東西の優勝チームが日本一をかけてファイナルで争います。

このプレミアリーグイースト(東地区)に前橋育英高校と桐生第一高校のサッカー部が所属していて、強豪ひしめく中、リーグ戦を戦っています。

中でも桐生第一高校は1試合あるホーム戦のうち、8試合を太田市運動公園陸上競技場で戦うことになっています。全国高校選手権常連校の流通経済大柏高校や市立船橋高校、何度も優勝している青森山田高校などの部活チームやFC東京や横浜FM、マリノスなどJリーグのユースチームがやってきます。

いろいろな大会が開催される環境になってきた太田市は、群馬クレインサンダーズを中心に、さらにスポーツで盛り上がっていきたくいですね。



2月28日に国民民主党群馬県総支部連合会が設立されました。私はこれまで国政政党の活動とは一線を画してきましたが、県連役員の一員として、夏に行われる参議院議員選挙で、私の仲間と全国比例区から立候補予定の「矢田わか子参議院議員」の必勝に向け、群馬県内における国民民主党の党勢拡大を図りながら、矢田わか子の名前の浸透を図ります。

矢田議員がこれまでどんな活動をしてきたかは上にあるQRコードからアクセスしてご覧ください。

私たちの代弁者として本当に頼りになる矢田わか子さんをよろしくお祈りします。

ご意見・ご感想をお寄せください。相談ごとにもご遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

住 所：大泉町坂田1-1-1
TEL：0276-61-9926
FAX：0276-61-8993